

福岡市食育推進会議議事録（要旨）

- 1 開催日時 平成 22 年 11 月 29 日（月） 14：00～15：30
- 2 開催場所 福岡国際ホール 大ホールA（西日本新聞会館16階）
- 3 会議次第

1 開会
2 議題
議題 1 福岡市食育推進計画（第2次）案について
議題 2 その他
3 閉会

- 4 出席委員 福岡市食育推進会議委員
出席委員：23名
欠席委員：5名
- 5 報道機関取材及び傍聴者
報道機関：無 傍聴者：無
- 6 議事概要

- 議題 1 福岡市食育推進計画（第2次）案について
- 議題 2 その他

事務局	(議題1「福岡市食育推進計画(第2次)案について」の説明)
委員	<p>食進会の平成22年度のヘルスマイト会員数で、1,200名を目標にしていますが、達成するのは難しいです。養成講座を終了した方で75～80%は入会していただきますが、反面高齢化し、退会される方も増えており、会員増になかなかつながらない状況です。2次計画では、平成23年度から27年度、食生活改善推進員が活動している校区の増加を目指す取組みということを掲げられていますが、まだ活動出来ていない校区が沢山あります。養成講座を受講し、私共の仲間に入っていただくような投げかけを、自治会や衛生連合会、そして行政とで協働し、会員増に繋げていきたいと思っております。よろしくをお願いします。</p>
委員	<p>朝食を食べる人の割合の目標数値として、100%というのは、実際にあり得る数字なのですかということをお伺いします。</p> <p>新旧対照表で、黒い矢印の原因と対策が具体的でない気がします。</p> <p>また、目標値に至ってない項目があります。</p> <p>年度を区切って目標を立てるなら、その年度で実現するような目標値と、実現出来るような施策手段を準備しなければいけないのではないかと思います。</p> <p>黒矢印が3つありますが、行政として具体的にされた事、そしてこの様な結果になった事についてどの様に考えてあるのかをお伺いします。</p>
事務局	<p>朝食の喫食率についてですが、理想値として100%を目指してということにしています。朝食を食べようという活動は、食進会の方や地域、公民館など、色々な所で朝食を食べようという活動を展開していただき、数値も上昇しています。少し無理がある数値かもしれませんが、100%を目指す年代であるということで幼児については100%を目標とさせていただいております。</p>
事務局	<p>小中学校の朝食喫食率の目標率100%につきましては、95%等に落としてはという意見もありましたが、やはり理想値を考え、それに向かって行動していくべきだということで、100%で目標を置かせていただきました。</p>

	<p>それから、学校給食への市内産農水産物利用割合の、野菜の黒矢印につきましては、小学校と中学校で調達方法が違います。小学校は協同組合から調達し、地産地消が進んでいます。中学校は入札制度を利用しており、価格の面から地産地消は厳しいという面がございます。現在、実行に向けてお願いしている施策として、市内産の割合を入札の中で設定出来ないのか、例えば20%、30%入れていただくように、入札の事業者と相談をさせていただいているところです。</p> <p>これにつきましては、農林水産局と話し合いの場を設定したいと考えています。</p>
事務局	<p>食に対して「不安」「やや不安」を感じる市民の割合が46.3%と悪化しているご指摘をいただきましたが、食の安全安心に関する市民意識のグラフをご覧ください。平成18年度は、「どちらかといえば不安」「不安」と合わせて42.1%となっております。平成19年度は62.9%、21年度が50.2%、22年度が46.3%ということで、平成19年度に20ポイント以上アップしております。平成19年度は、食品事故や偽装事件が頻発したため、食に関する市民の不安が増大し、調査結果が大幅に悪化したものと考えております。その後は、順次、46%まで下がってきており、これは、食に関する情報発信を適切に行ってきた効果の現われではないかと考えております。</p> <p>一方、「安心」「どちらかといえば安心」の項目は、19年度から割合が順次増えている事が分かります。特に、平成22年度は「安心」と感じる方の割合が「不安」を上回っています。</p> <p>このことから、今回の第2次計画では、目標値の表現を「安心を感じる市民の割合」というポジティブな表現に変更し、現状値を鑑みた当面の目標値を50%に設定し、少なくとも市民の半数の方が安心と感じる福岡の食を目指し、施策を進めてまいりたいと考えております。</p>
事務局	<p>若い女性の低体重は、若い女性の瘦身願望と関わりが深いと思われるので、若者の食生活に関するインターネット調査を開始しました。朝食を食べない理由として、「太りたくないから」という理由は多くなく、「身支度などの準備で忙しい」というのがかなりありました。瘦身願望ではないですが、美しさに関する意識が福岡市</p>

事務局	<p>では高いという事があるのではないかと思います。今後は、大学や専門学校や関係機関等への調査を進めていきたいと思います。</p> <p>食進会の会員数は、地域での活動を精力的にしておられますので、自治協など色々な団体との連携の中で活動がより活発になればということと、食育推進のボランティアの気運を高めていただければ有り難いと思います。</p> <p>推進員の活動で、高齢者の方々の食生活の改善、簡単に出来る栄養のある食事を、ふれあいサロンやネットワークを通じ、一人暮らしや高齢者世帯の皆様へ伝え、教えていただきたいと思います。</p> <p>衛生連合会をはじめ、地域で健康づくり活動をされている方とのネットワークが、非常に大切だと思いますので、衛生連合会等に働きかけて、食育の推進と共に、健康づくりの推進にも取り組んでいける環境作りが出来るような働きかけをしていきたいと思います。</p> <p>若い女性の低体重と朝食との関係についてですが、福岡市はおしゃれに掛ける費用が全国の政令都市で No. 1 と言われております。ネイルサロンの数、美容室の数、洋服雑貨店の数、若い女性がおしゃれでいたいという街です。それはファッション産業の振興という意味では良い面もありますが、朝御飯を抜く事が、本当の健康で美しい事には、決してつながらない事を、今年度から始めております「健康づくりシンクヘルスプロジェクト」の中でPRしたいと思っています。</p>
委員	<p>食進会の件ですが、高齢化が進み、若い方が育っていない中で、1, 200人という目標はどうなっていくのか、この目標は目指さないのか、果たして1, 200人で足りるのか、その辺をお答えいただければと思います。</p>
事務局	<p>1, 200人という数自体が消えたという事ではないのですが、地域に密着した活動という事で、今後の指標としては、活動している校区数を増やすということを掲げています。活動している校区数を増やすためには会員の数も増えないといけません。活動が見えるような指標に変えています。勿論、基盤として食進会の会員が増える事にも努めて参りたいと思っています。</p>
委員	<p>特に若い人達を取り込んだメンバーをどの様に育成していくか</p>

<p>委員</p>	<p>という事にも、しっかりと力を入れていただきたいと思います。</p> <p>100%という理想値を入れるというのは、それはそれでいいと思いますが、目標値とは、27年度で達成出来るものなので、始めから出来ないものは目標値ではないと思います。</p> <p>先ほどの説明で、野菜に関しては入札についての対策と、食の不安に関しても「きちんと伝えることで良くなった」という話、やせについても説明をいただきましたが、もう一つ質問があります。</p> <p>「福岡市栄養成分表示の店事業の協力店舗数」ですが、目標が200店となっていますが、具体的にこの5年間で、誰がどの様にしてこの数値目標を実現しようとされているのか、どの様に対策を立てているのかを含めてご説明いただければと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>福岡市栄養成分表示の店の加入促進につきましては、各区の保健福祉センターの栄養士が支援しており、各店舗の方や事業者の方に、ホームページやチラシを通じて広報し、栄養成分の計算については専門家が致しますという様に普及しております。この制度が店舗にとってどのようなメリットがあるのか、おいしくてもカロリーが高い物を提供している店にとっては、なかなか難しいという事もあったと思います。そこで、新たに「食育サポート店」を立ち上げ、栄養成分表示の店が敷居が高いようであれば、地産地消、朝ごはんのメニューを用意している等、お店でも可能な制度を設けまして、まずそちらに登録して頂いて、その後栄養成分表示の店にもトライして頂くような形で進めていきたいと考えております。</p>
<p>委員</p>	<p>福岡市栄養成分表示の店の協力店舗数についてですが、食生活改善推進員の活動として、普段買い物に利用しているお店にも直接お話をし、加入してくれそうと思ったら、保健所に伝え、保健所がお話に行くという風に進んでいきます。推進員も行政に協力をさせていただいています。</p>
<p>委員</p>	<p>朝食を食べている人の割合で、本園の園児の中にも朝食を食べていないと思われる子も多いので、私は理想値100%というものに感動致しました。</p> <p>子供達にとって朝食を食べるという事はとても大事ですし、朝食を食べる事で生活のリズムもよくなると、改めて思いました。</p>

<p>委員</p>	<p>朝食を食べる割合は確かに上がっていますが、その内容で菓子パンなどがあるのが気になります。食事内容もみていかななくてはと思います。</p> <p>子供達は生活をする上で色々な事を学んでいきます。基礎的な事を学ぶのが幼稚園だと考えておりますので、お母様方と一緒に学んでいく場所を作っていこうと思っております。</p> <p>出来れば小学校までに、自分達でイチから育てた物を使って食事を作り、作物が出来る課程を見て収穫の喜びを体験出来ればと思っております。</p>
<p>委員</p>	<p>小学生の目標値の100%についてですが、朝食を食べる事は当たり前です。当たり前の事が当たり前になるように現場にいる者としても取り組んでいかなければいけないと思っております。</p> <p>若い女性の健康な食習慣の確立についても、小中学生の時から朝食を食べる事が当たり前になっていけば、少しでも改善出来るように思います。今後栄養教育におきまして、小中学校の栄養教諭等の専門職の方と連携をとりまして、進めていきたいと考えております。</p>
<p>委員</p>	<p>目標値については、私も小中学校の頃から、全ての子どもが規則正しい食生活を送る事は大事な事だと思います。中学校の現状として、アンケート等を取りましたが、朝食の準備が出来ていない、恐らく親御さんが朝食の用意をしていない状況もございますので、中学生の喫食率も100%にはなっておりません。残滓率についても、給食準備の時間を、子供達が給食をゆっくり食べる時間に設定しようと、各学校で色々な工夫をしておりますが、小さい学校だと取組が実って、かなり残滓率が下がった学校も出ております。しかし、大規模校になると、どうやって生徒にゆっくり食べさせるのかという課題等もございます。</p> <p>ただ、栄養教諭等の配置が少ないので、十分連携して食育計画を立てる事が出来ない状況ですので、出来るだけ栄養教諭の配置をお願いしたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>今回の第2次食育推進計画の中で、新しく追加された項目で若い世代に着目した項目が網羅されました。1次計画では、若者期があ</p>

委員	<p>まり取り上げられておりませんでした。</p> <p>福岡は、大学や専門学校が多く、若者が多い街ですから、この様な形で今回問題として取り上げられている事を大変嬉しく思っております。</p> <p>学生食堂である食育館を作り今年で3年目になります。そちらでアンケートを取っておりますが、年を追う毎に1汁3菜のバランスのとれた食事を心がけて食べる学生が増えています。昼食だけは野菜を食べるけど、朝も夜も野菜を摂取しない学生が多い。そういう意味でも環境整備はとても大事だと思いますので、是非これが頓挫する事がないように学生や専門学校等の学生同士のネットワークを作りながら、環境整備にも行政として力を入れていただきたいと思っております。</p> <p>今回の2次計画には大変共鳴しております。</p> <p>若者への食育、これから親になる世代に目を向ける事は大切だと思います。今後の福岡市を良くするためにも、非常に素晴らしい事だと思います。ただ、若い方にアンケートに答えてもらうだけで終わらないようにしないといけない。また、資料2の「食育を実践している市民の割合20歳以上」が65.2%という数字もどこから持ってきているのかと思います。例えば大学生を対象にした調査など、調査の仕方についても問題になりますので、ある意味難しい要素もあるかと思っております。そういう意味でも、把握しやすいという面から、大学の学食で、カロリーと食事バランスガイドを表示している割合を指標とすることで、学校も表示を心がけると思っております。</p> <p>栄養表示の店は、栄養計算などの敷居の高さもありますし、今の様な不況では、利潤につながらない事は出来ないと思っております。そういう意味でもやはり小中高、幼稚園でも食育は位置付けられておりますので、その中で栄養教諭の採用も増やしていただきたいと思っております。</p> <p>食生活改善推進員の人数の目標を揚げる事により、活動が活発になり予算が付いたりします。マンパワーの面で大きなうねりになってくると思っております。</p> <p>幼稚園についても、補助金や目標値の設定をされる事で、行政からの支援もあれば、私達の励みにもなります。</p> <p>はっきりとした数値を掲げて頂くと、もっと実現しやすく、より実態を表すと思っておりますので、指標としての的確なもの、分かりやすい</p>
----	--

	<p>もの、把握しやすいものを掲げていただければ有り難いと思いましたが。</p>
事務局	<p>((資料3) 福岡市食育推進計画(第2次)策定スケジュール説明)</p>
委員	<p>概要版を関係する箇所に配布する事はお考えでしょうか。</p>
事務局	<p>最終的には、概要版を作成し、出来るだけ多くの方に配布をする事を考えております。</p>
事務局	<p>今回は、来年8月頃にパブリックコメントを踏まえた第2次食育推進計画最終案についてご討議をお願いしたいと考えておりますのでどうぞよろしく願いいたします。</p>